



<作業部会説明資料>

スクリーニングに係る資機材の調達について【第二回入札】

1. 審議事項

競技会場および関係施設への入場（選手・来場者・関係者・車両）に際して、危険物等の持ち込みを阻止するため、スクリーニング資機材を活用したセキュリティチェックを行う。

入札対象となる車両下部検査装置、液体検査装置、ポータブル式X線検査装置の調達を行うこと、および調達方式についてご承認いただきたい。

2. 背景と目的

- (1) オリンピック・パラリンピックは世界的に注目度が高く、テロの標的とされやすく、入場時には厳格なセキュリティチェックが求められる。
- (2) スクリーニング資機材の調達については、第一回入札を本年夏に大型X線検査装置、中型X線検査装置、門型金属探知機、ハンディ型金属探知機を実施した。第二回入札として、車両下部検査装置、液体検査装置、ポータブル式X線検査装置を本年冬に実施する。
- (3) スクリーニング資機材は、日本国内での過去入札を調査しても、数台～20台程度の規模での調達しか前例がなく、設置計画、輸送計画、保守サービス等について綿密な計画を立案しなければ、確実な調達が出来ない。

3. 契約概要

- (1) 調達方式 一般競争入札・総合評価方式（価格点300点：技術点700点）
- (2) 契約期間 2019年1月～2020年9月末
- (3) 執行見込額 V2予算の範囲内
※大枠合意に基づき全額東京都等の負担
- (4) 契約内容 業務委託契約（機器調達、保管、輸送、設置、保守、撤去）
※機器調達、保管、輸送、設置、保守、撤去までを業務委託として一括で
手配することでコスト圧縮を図る。
※機器本体は各受託者が製造メーカーとレンタル使用契約等を締結する。
- (5) 備考
- ・機器の特殊性、生産スケジュール等の関係から、発注から納品まで約1年以上かかる見込み。したがって、2018年度中に入札を実施する。
 - ・入札上限価格はRFI（情報提供依頼5社）での参考見積の平均単価を採用する。

4. スクリーニング資機材の種類

- 第二回入札を2018年冬に実施する。（第一回入札は2018年夏に実施済み。）

	項目	資機材	
第一回入札	A	大型X線検査装置	搬入物やメディア・関係者用が所持する大きな荷物に対し、X線を照射し内容物を確認する。
		X線検査装置	関係者や来場者の手荷物に対し、X線を照射し内容物を確認する。
		門型金属探知機	来場者・関係者が身につけている金属等を感知する。
	B	ハンディ型金属探知機	門型金属探知機で金属が検知された来場者・関係者の2次検査の際に使用する。
第二回入札	C	液体検査装置	止むを得ない状況の液体物を持ち込む際に使用。液体状の危険物等を検知、新国立・選手村等を対象。
	D	車両下部検査装置	点検が困難な車両下部に隠蔽された不審物等を確認する。
	E	ポータブル式X線検査装置	関係者や来場者の手荷物に対し、X線を照射し内容物を確認する。X線が常設困難な会場や一時的にX線の増設する際に使用する。

○調達台数が多いことから入札を2回に分け、リスクヘッジした。第一回は調達台数が多く納期に時間を要する（約1年半）資機材を対象とし、第二回は納期の影響が少ない資機材を対象とした。

○車両下部検査装置については、日本国内で過去に例のない大量の調達となることから、リスクヘッジが必要。エリアで分割し複数社からの調達も可とする。

5. 台数の精査

- (1) 本来であれば、V S A全レーンに車両下部検査装置を1台設置することでスループット向上が期待できるが、費用対効果を最大限にするために、最も効率的な配置を検討した。
- (2) ブロックプランにおけるV S Aのレーン数に対して、実証実験を重ねた末に決定した、限られた予算の中で時間的およびスペース的に最も効率性の高いレーン構成に基づき算定し、これにモデル会場における警備計画策定のプロセスを加えて台数の精緻化を図った。
 - ※昨年度、モデル警備計画策定およびスクリーニング実証実験を実施。
 - ※引き続き警備計画の分析や各F Aとの連携によりオペレーションの最適化を図る。
- (3) 液体検査装置は、特に高いセキュリティが要求される新国立競技場および、選手村等で活用する。

6. 業者選定までのスケジュール

	2018/7	8	9	10	11	12	2019/1	
全体	<ul style="list-style-type: none"> ● 7/19経営会議・調達管理委員会（組織委） ● 7/25東京都作業部会（第一回入札分） ● 7/30理事会 						<ul style="list-style-type: none"> ★ 12月東京都作業部会（第二回入札分） 	
第一回入札		<ul style="list-style-type: none"> ● 8/10案件公表 	<ul style="list-style-type: none"> 8/10～8/22入札参加申し込み 	<ul style="list-style-type: none"> 9/18一次審査（プレゼン） 9/25二次審査（技術審査） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 10月～11月業者決定 	進行中 予定通り		
第二回入札						<ul style="list-style-type: none"> ● 12月中旬案件公表 	<ul style="list-style-type: none"> 12月下旬入札参加申し込み 1月下旬審査 2月上旬●業者決定 	